学校番号	４０８

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　新現代社会(帝国書院)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中学校３年生で学習した「公民」について、より深く学習していく科目です。政治や経済などの「現代社会」について学ぶことがメインとなりますが、それを深く理解するために、その現代社会を構成している我々人間たちの心理や哲学などにも触れていきます。

これまでの社会をつくりあげてきたのはこれまでの大人たちですが、これからの社会を作り上げていくのは君たちです。そのための知識や技能、感覚を身につけていけるような授業にしていきましょう。

2　学習の到達目標

現代社会を生きる生徒たちに、現代社会における諸課題を提示し、その問題点を認識し、解決のための方向性を自らの頭で主体的に考える。そのことによって、より良き社会の形成者の一員であるとの自覚の下、未来を切り拓く主権者としての資質を醸成する。特に「主権者教育」を取り入れていく中で、この点を重視して取り組んでいく。

教科書の記載文・諸資料は勿論、新聞記事・データ・グラフ・図・写真・映像・パネル等を活用することで、生徒が現代社会の諸問題を理解するための一助とする。その上で、レポートや発表・討論等の取り組みで、生徒自らが主体的に考える機会を作る。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求する。社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付ける。	社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	レポート 調べ学習 発表 ディベート　など	定期考査 調べ学習 レポート 発表 ディベート　など	定期考査 調べ学習 レポート　など	定期考査 発表　など
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	現代社会の諸課題とそのとらえ方	■人間の活動と環境問題 ■地球環境問題に関する国際的な取り組み ■人口と食料・水資源の問題 ■エネルギー資源の問題 ■持続可能な社会に向けて ■科学技術の発達と生命 ■生命倫理の考え方 ■情報化の進展	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a：現代社会の諸課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，自己の生き方と関連させながら考察しようとしている。 b：現代社会の諸課題について自己とのかかわりに着目して課題を見いだし，幸福，正義，公正などの観点から多面的・多角的に考察し，いかに生きるかについて社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：現代社会の諸課題に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：現代社会の諸課題の現状，社会のあり方を考察する基盤としての幸福，正義，公正などについて理解し，その知識を身につけている。	定期考査 調べ学習 レポート
1	現代の社会と自己実現	■青年期について ■悩むことについて ■男女について ■社会参画について ■生きることについて ■学ぶことについて ■他者と共に生きること ■宗教について ■日本人の思想について ■日本の伝統と文化について	○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	a：青年期に対する関心を高め，自己形成の課題を意欲的に追究し，現代社会に生きる青年としての自己の生き方について考察しようとしている。 b：青年期に関する諸事象から課題を見いだし，自己形成の課題と現代社会における青年の生き方について幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：青年期に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：生涯における青年期の意義，社会参加などについて理解し，その知識を身につけている。	定期考査 発表 ディベート
2	現代の民主政治と	■近代立憲主義 ■日本国憲法 ■平等権と差別 ■自由権,社会権，参政権，国務請求権 ■広がる人権 ■国民主権と議会制民主主義	○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ 	a：現代の民主政治に対する関心を高め，それを意欲的に追究し，民主社会における人間としてのあり方について考察しようとしている。現代の民主社会の法に対する関心を高め，それを意欲的に追究し，個人の尊重と法の支配について考察しようとしている。 b：現代の民主社会の諸事象から課題を見いだし，民主社会において求められる価値や民主政	定期考査 調べ学習 レポート

	民主社会の倫理	■国会のしくみと役割 ■内閣と行政の役割と責任 ■世界の政治体制 ■司法の役割と責任 ■地方自治の役割 ■政党政治のしくみとマスメディア ■選挙制度とその課題 ■平和主義と日本の防衛政策 ■これからの日本の安全保障	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	治を基礎づける考え方などについて幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，民主政治のあり方や民主社会における人間としてのあり方について社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。現代の民主社会の法に関する諸事象から課題を見いだし，民主社会における個人と法について幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：現代の民主政治，個人の尊重と法の支配に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：基本的人権の保障，国民主権，平和主義と日本の安全，天皇の地位と役割，議会制民主主義と権力分立，個人の尊重，国民の権利の保障，法の支配と法や規範の意義および役割，司法制度のあり方について理解し，その知識を身につけている。	
2	現代の経済と国民の福祉	■経済活動と市場経済 ■市場のメリットと限界 ■経済の変動 ■企業の役割 ■中小企業と農業の問題 ■金融の役割 ■政府と財政の役割 ■財政の課題 ■公害対策と環境保全 ■自立した消費者 ■労働者の権利と労働問題 ■社会保障の考え方	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a：現代の経済社会の諸事象に対する関心を高め，それを意欲的に追究し，経済活動のあり方について考察しようとしている。 b：現代の経済社会の諸事象から課題を見いだし，個人や企業，政府の経済活動における役割と責任などについて幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，経済活動のあり方について社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：現代の経済社会に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：現代の経済社会の変容，市場経済の機能と限界，政府の役割と財政・租税，金融，経済成長や景気変動と国民福祉の向上，雇用，労働問題，社会保障，公害の防止と環境保全について理解し，その知識を身につけている。	定期考査 発表 ディベート
3	現代の	■国際経済のしくみ ■国際経済の枠組み ■地域経済統合のゆ	○	○	○		a：国際社会における政治や経済の諸問題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，国際社会における日本の果たすべき役割およ	定期考査 調べ学習 レポート

	国際社会と日本の役割	くえ ■グローバル化と自由貿易協定 ■新たな国際経済の秩序 ■経済格差とその是正 ■国際社会における国家 ■戦後の国際情勢 ■現代における紛争 ■国連の成立と役割 ■国連の課題 ■核兵器と軍縮 ■世界的な人権保障の動き ■国際協力と日本の課題	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	び日本人の生き方について考察しようとしている。 b：国際社会の動向や諸問題から課題を見いだし，国際平和や国際協力，国際協調の必要性及び国際的な組織の役割について幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，国際社会における日本の果たすべき役割および日本人の生き方について社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえて公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：国際社会の動向や諸問題に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：国際社会の動向，人権，国家主権，領土に関する国際法の意義，人種・民族問題，核兵器と軍縮問題，日本の安全保障と防衛および国際貢献，地域的経済統合，南北問題など国際社会における貧困や格差，国際的な組織の役割について理解し，その知識を身につけている。	発表 ディベート